

「第2回革靴製造技能試験について」

全日本革靴工業協同組合連合会

第2回「革靴製造技能試験」を平成21年3月に実施した。

この革靴製造技能試験は、製靴技術の継承、若手技能者の技術及び知識の向上を目的に、平成19年度から経済産業省、東京都等の協力を得て実施している。

試験実施状況は以下のとおりである。

【第2回「革靴製造技能試験」概要】

1. 試験スケジュール

平成20年11月28日(金)	試験公示
12月1日(月)～	募集要項 配布
12月16日(火)～ 12月25日(木)	受験申込受付
平成21年2月27日(金)	受験票送付
3月28日(土)	学科試験
3月28日(土)～ 3月29日(日)	実技試験
5月11日(月)	合格発表

2. 試験会場

学科試験／実技試験 東京都立城東職業能力開発センター台東分校

3. 受験者及び合格者の状況

①革靴製造技能試験 裁断1級	受験者	4名	合格者	3名
②革靴製造技能試験 製甲1級	受験者	9名	合格者	5名
③革靴製造技能試験 製甲2級	受験者	2名	合格者	0名
④革靴製造技能試験 底付1級	受験者	8名	合格者	6名
⑤革靴製造技能試験 底付2級	受験者	4名	合格者	2名
⑥革靴製造技能試験 仕上1級	受験者	4名	合格者	4名
⑦革靴製造技能試験 仕上2級	受験者	1名	合格者	0名

合計 受験者 32名 合格者 20名

受験者32名の内訳は、男性受験者が29名、女性受験者が3名であった。

平均年齢は40.1歳で、幅広い年齢層の方々が全国各地から受験した。

なお、革靴製造技能試験は、毎年1回、今回の試験と同時期に実施する予定である。



実技試験 実施風景